

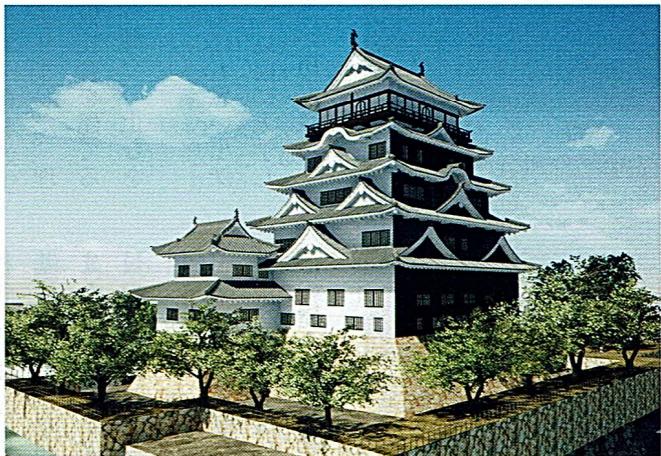
福山城築城400年記念事業について

福山市文化振興課

築城40年事業推進指揮課長

渡邊真悟

文京区には、江戸時代、福山藩主を務めた阿部家の藩邸があり、老中首座として日米和親条約の締結遂行にあたられた福山藩阿部家第7代藩主の阿部正弘公が、文武一体の教育を進めるために江戸と福山に設立された藩校「誠之館」は、文京区立誠之小学校、広島県立福山誠之館の材輩出しています。



福山城天守外観復元イメージ図(福山市提供)

市のシンボルとして親しまれています。

築城400年を機に、福山城をはじめ、市内の歴史文化資源の価値や魅力を再認識し、磨き上げ、発信することで、「城があるまち福山」を市民

2021年から2022年に延期

福山城築城400年となる2022年（令和4年）には、多くの皆様にぜひご来福いただけるよう諸準備を進めています。

このたびは、誠之学友会様から記念事業について  
ご紹介いただける機会をいただきまして、誠にありがとうございました。  
福山城築城400年を契機に、阿部家  
ゆかりの文京区との連携をさらに深める機会とし、自  
治体間の連携や住民同士の交流が活性化され、相互の  
都市の発展につながることを願っております。

歴史・文化資源を活用した「歴史・文化事業」、市民団体等による「交流事業」や「市民企画事業」など各種事業を行つてきたところです。

このたびは、誠之学友会様から記念事業についてご紹介いただける機会をいただきまして、誠にありがとうございました。福山城築城400年を契機に、阿部家ゆかりの文京区との連携をさらに深める機会とし、自治体間の連携や住民同士の交流が活性化され、相互の

して、天守や湯殿、

このたびは、誠之学友会様から記念事業についてご紹介いただける機会をいただきまして、誠にありがとうございました。福山城築城400年を契機に、阿部家ゆかりの文京区との連携をさらに深める機会とし、自治体間の連携や住民同士の交流が活性化され、相互の都市の発展につながることを願っております。

このようなご縁をもとに文京区と本市は、2018年（平成30年）、住民の交流や文化・観光などの振興相互応援などを行う相互協力に関する  
います。

福山城は、1619年（元和5年）、初代藩主水野勝成公が備後に入封し、1622年（元和8年）に築城

とされる天守北側の鉄板張りの復元や福山城博物館のリニューアル工事を行っており、「築城400年記念日」とした2022年（令和4年）8月28日のリニューアルオープンをめざしているところです。

Digitized by srujanika@gmail.com

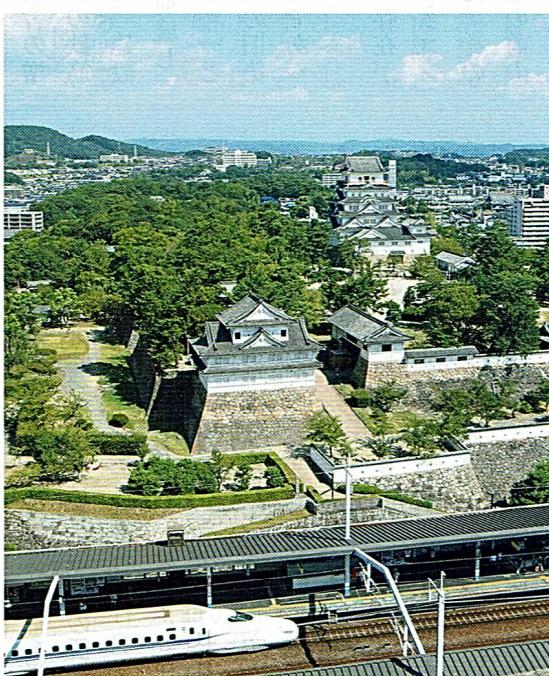
代、松平家1代、阿部家10代と引き継がれましたが、

街地の約8割が焦土と化し、福山城天守、湯殿も焼失

阿部家関係の行事としては、これまで阿部正弘公に関する講演会や企画展、阿部家からご提供いただいた資料をもとに制作しな

してしまいました。現在の天守は1966年（昭和41年）の市制60周年記念事業として多くの市民の皆様

4年、の正月5周年記念として、多くの貢物のご寄付で湯殿、月見櫓とともに再建し、現在まで本



全国で一番駅に天守が近い福山城。  
天守奥には広島県立福山誠之館高等学校の  
校舎も見えます。